

2018（平成 30）年度事業報告

（2018 年 4 月 1 日から 2019 年 3 月 31 日まで）

1. 会長ならびに庶務担当理事報告

(1) 総会

2018 年（平成 30）年 5 月 22 日に、定款第 15 条に基づき会長 和田昭盛が、代議員全員に上記の総会の目的である事項及び召集の理由を示して、同年 6 月 22 日（金）13 時 15 分から、大阪府高槻市にある高槻現代劇場において定時総会を行うことを通知した。しかしながら、同年 6 月 18 日に発生した大阪北部地震により会場が使用できなくなったため、定款第 18 条第 2 項による電磁的方法による審議を実施し、賛成回答者が 78 名と総代議員の過半数となり、次の議案を可決した。

議案 2017（平成 29）年度収支決算書の件

(2) 理事会、委員会等の開催（括弧内はメール審議）

2018 年度（2018 年 4 月 1 日から 2019 年 3 月 31 日）は、以下の通り開催した。

理事会	5 月 22 日	(7 月 2 日)	11 月 30 日	2 月 11 日
幹事会	(7 月 18 日)	11 月 4 日		
業務担当理事会	5 月 2 日	6 月 29 日	11 月 8 日	1 月 29 日
編集委員会	4 月 24 日	6 月 26 日	9 月 25 日	11 月 20 日
	1 月 28 日	3 月 29 日		
	(7 月 10 日・17 日・31 日、8 月 28 日、10 月 17 日、11 月 22 日、12 月 3 日・12 日・21 日、2 月 26 日)			
トピックス等担当委員	(6 月 22 日)	(12 月 25 日)		
国際交流委員会	(7 月 30 日)	(9 月 7 日)	(1 月 30 日)	
学会賞選考委員会	2 月 11 日			
タスクフォース委員会	(10 月 26 日)	11 月 4 日		

(3) 会員等の状況

1) 会員の異動状況

	2018.4.1	入会	退会	2019.3.31	年度末退会
正会員(名)	673	25	5	693	37
学生会員(名)	23	27	1	49	23
団体会員(件)	109	2		111	4
賛助会員(件)	32 (56)			32(56)	1 (9)

2) 役員等(2019.3.31 現在)

名誉会員	13 名
理事	16 名
監事	3 名
幹事	26 名
功労会員	69 名
代議員	109 名
賛助会員幹事	17 名

3) 委員会等 (2018.3.31 現在)

学術・広報委員	6 名
国際交流委員	11 名
編集委員	11 名
JNSV 編集委員	11 名
トピックス等担当委員	34 名
タスクフォース委員会	18 名
将来構想検討委員会	11 名

(4) 研究業績の表彰、奨励

1) 学会賞受賞者

- 上田 夏生 (香川大学医学部生体分子医学講座生化学 教授)
「必須脂肪酸由来の生理活性脂質と関連脂質分子に関する酵素学的研究」
田中 清 (神戸学院大学栄養学部 教授)
「ビタミン不足の臨床的・社会的意義に関する研究」

2) 奨励賞受賞者

- 高田 龍平 (東京大学医学部附属病院薬剤部 講師)
「ビタミン E および K の消化管吸収機構に関する研究」
谷岡 由梨 (東京農業大学応用生物科学部栄養科学科 准教授)
「シュードビタミン B₁₂ の生理機能の解明と食品化学的研究」

3) 企画・技術・活動賞受賞者

- 一般財団法人日本食品分析センター (佐藤 秀隆, 松岡 慎, 菱山 隆, 武山 哲茂)
「ビタミン分析に関わる種々の活動を通じた分析機関としての社会への貢献」

4) 功績者表彰受賞者

- 木村美恵子 (タケダライフサイエンス・リサーチセンター所長、
京都府立医科大学特任教授)
清野 佳紀 (岡山大学名誉教授、JCHO 大阪病院 (旧大阪厚生年金病院) 名誉院長)
柘植 治人 (岐阜大学名誉教授)
二木 鋭雄 (東京大学名誉教授)

5) トピックス貢献賞

- 田中 清 (神戸学院大学栄養学部 教授)
石神 昭人 (東京都健康長寿医療センター研究所)

6) 若手海外優秀発表賞

- 伊東 優貴 (芝浦工業大学大学院 理工学研究科 システム理工学専攻)
「Synthesis of novel fluorescent probes to elucidate vitamin K binding protein」
廣田 佳久 (芝浦工業大学 システム理工学部 生命科学科)
「Elucidation of the Physiological Role of the Vitamin K Converting Enzyme UBIAD1」
加藤 優吾 (芝浦工業大学大学院 理工学研究科 システム理工学専攻)
「The effect of tocotrienols on high-fat diet-treated mice」

2. 学術・広報担当理事報告

(1) 年次大会、講演会等の開催

日本ビタミン学会第 70 回大会(2018 年 6 月 22 日～23 日)は、6 月 19 日の大阪北部地震により開催を中止した。代替行事として、2018 年 11 月 4 日に学会賞受賞講演とともに、「創立 70 周年記念シンポジウム」を開催した。

《シンポジウム I》 『知って得するビタミン・機能性表示食品の実態と利用法』

「機能性表示食品の動向と問題点」

阿部 皓一 (武蔵野大学薬学部 SSCI 研究所 分析センター長)

「機能性表示食品を安全かつ効果的に利用するための取り組み」

梅垣 敬三 (昭和女子大学食安全マネジメント学科 教授)

「機能性表示食品制度に対応した製品開発」

寺本 祐之 (株式会社ファンケル総合研究所 所長)

《シンポジウム II》 『臨床におけるビタミン・バイオフィクターの有用性』

「成長におけるビタミン D の重要性」

窪田 拓生(大阪大学大学院医学系研究科小児科学 講師)

「葉酸は神経管閉鎖障害を予防する:実効性のある予防対策を求めて」

近藤 厚生(熱田リハビリテーション病院 副院長)
「ビオプテリン代謝異常症の臨床像と治療戦略」
濱崎 考史(大阪市立大学大学院医学研究科 発達小児医学 教授)
「イオン飲料水などの多飲によるビタミン B₁ 欠乏症」
奥村 彰久(愛知医科大学医学部小児科 教授)

(2) 市民公開講座

2018年度市民公開講座は、2018年11月17日(土)に、池田 彩子実行委員長によって、名古屋学芸大学名城前医療キャンパスにて「次世代を担う皆さんに今知って欲しいビタミンの話」をテーマとし、一般市民約100名参加のもと開催された。

「次世代を担う皆さんに知って欲しいビタミンDの話」

大阪樟蔭女子大学 津川 尚子

「次世代を担う皆さんに知って欲しい葉酸の話」

淑徳大学 平岡 真実

「次世代を担う皆さんに知って欲しい小児栄養とビタミン」

大阪医科大学 瀧谷 公隆

(3) 共催・協賛・後援

1) ASN2018「ジャパンセッション」(共催)

主催：米国栄養学会議

2018年6月9日～12日(ボストン)

・上村 昌博(経済産業省 生物化学産業課長)

Development of next generation of health-care industries under aging society in Japan

・天ヶ瀬 晴信(広島大学 シニア URA)

Comparison of nutrition claims and applied to the consumer products in Japan and US under aging society

・津川 尚子(大阪樟蔭女子大学 教授)

Vitamin D status and bone health in Japanese women

・田中 清(神戸学院大学 教授)

Vitamin insufficiency: Its significance from clinical and societal perspectives

2) ビタミンフォーラム2018(後援)

主催：ビタミンフォーラム2018実行委員会

2018年6月25日(月) 六本木アカデミーヒルズタワーホール

3) 第16回 高付加価値食品開発のためのフォーラム(協賛)

主催：日本食品・機械研究会

2018年9月28日(金)・29日(土) 帝人アカデミー富士

4) 2018年度市民公開講演会「ビタミンで体の内側から美しく」(協賛)

主催：公益社団法人ビタミン・バイオフィクター協会

2018年10月27日(土)

エーザイ株式会社川島工園内 内藤記念くすり博物館 大ホール

5) 第3回国際シンポジウム「コメとグローバルヘルス」(後援)

主催：The Study Group of Rice and Health, Japan

2018年11月29日(木)・30日(金) 国立京都国際会館

6) シンポジウム「新しい解析技術による先天性代謝異常や感染症の検出」(協賛)

主催：ビタミンB研究委員会

2019年3月8日(金) 富山国際会議場

- (4) ホームページによる広報活動
各種事業の案内・募集等ホームページを積極的に活用し、一般市民、会員に有用な情報を常に提供している。また、一般、マスコミからのビタミンなどに関する質問に対応した。

3. 編集担当理事報告

(1) 学会誌「ビタミン」の発行

2018年度は、92巻4号～93巻3号、計11冊を発行した。

掲載論文は、総合論文(6)、原著(4)、資料(1)、ミニレビュー(6)、研究論文紹介(4)、トピックス(24)、随想(3)、委員会報告(1)、その他委員会の抄録等を掲載した。

(2) 英文誌「Journal of Nutritional Science and Vitaminology」(JNSV)の発行

公益社団法人日本栄養・食糧学会と共同編集し2018年度発行：Vol.64・2～Vol.65・1(6冊)をオンラインジャーナルにより発行した。

(3) 「ビタミン・バイオフィクター総合事典」の出版を企画し、執筆を依頼した。

4. 会計担当理事報告

次の件について検討し、理事会に諮った。

(1) 2017(平成29)年度収支決算書類

(2) 2019(平成31)年度収支予算書類

(3) 公益社団法人ビタミン・バイオフィクター協会へ研究助成申請

2018（平成 30）年度事業報告 附属明細書

2018（平成 30）年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。